

ネパール 2015 年大震災救援義捐金活動

ゴンドワナ地質環境研究所 2015 年 4 月～2017 年 10 月

ネパール 2015 年大震災への対応

2015 年 4 月、第 4 回学生ヒマラヤ野外実習ツアーから帰国後 1 ヶ月ほど経って、ネパールはカトマンズを中心に大震災を被りました。私自身は実習ツアーの後に引き続いてネパールで別なツアーがあり、地震発生 2 日前にカトマンズ空港を発ったばかりの時でした。震源はカトマンズの 80 km ほど西のゴルカ地方でしたが、カトマンズ盆地を中心に広い範囲が甚大な被害を受けました（吉田・ウプレティ, 2016, 地学教育と科学運動 75 号, 10～16 ページ）。

学生ヒマラヤ野外実習プロジェクトに関係したトリブバン大学地質学教室教員、学生の人的被害は幸い殆どありませんでしたが、教室の建物、施設・設備や教員・学生らの住居などにはいろいろな被害があり、教室は数ヶ月間使用できないという状態になりました。

学生ヒマラヤ野外実習プロジェクトではこの事態に対して以下の行動をとりました。

1. 関係者らの消息、様子をメールで収集し、全員が無事であることを確認した。
2. 震災対象に以下の 4 次わたる救援義捐金募金活動を行った。
 - ①第 1 次義捐金募金活動（2015 年 4 月～5 月）：被災トリブバン大学教員とカトマンズ市民を対象とする募金を、4 月の個人的ツアー参加者および都立小山台高校ワングル班 OB/OG や市民でこれまでのヒマラヤグループツアー参加者対象に実施した。
 - ②第 2 次義捐金募金活動（2015 年 8 月～12 月）：トリブバン大学教室の建物設備修復を目的として、地学団体研究会糸魚川大会参加者らを主な対象として実施した。
 - ③第 3 次義捐金募金活動（2015 年 5 月～2016 年 3 月）：トリブバン大学トリチャンドラキャンパス地質学教室学生の被災者を対象とする募金を、第 1 回から第 4 回の実習ツアー参加者を対象に実施。その後 2016 年 3 月に第 5 回実習ツアー参加者を対象にカトマンズで募金を実施した。
 - ④第 4 次義捐金募金活動（2016 年 3 月～2017 年 3 月）：2016 年 3 月に上梓した吉田勝・吉田彬共著「ネパールのシニアボランティア 2 年間」の販売活動とセットで義捐金を募ったもので、トリブバン大学トリチャンドラキャンパス地質学教室と被災市民を対象に実施した。
3. 学生ヒマラヤ野外実習ツアーの継続実施を決定した（2015 年 7 月）

震災後の数か月、教室、現地旅行社、友人らから現地の状況に関するデータを収集し、意見交換を行い、2016 年及び以降の学生ヒマラヤ野外実習ツアーの実施を決定し各方面に通知した。これは、実習ツアー実施に関する問題はあまりなく、実行可能の見通しが得られたことと、震災復興にはネパールへの観光客が途絶えないことが重要であり、ツアーの実施は現地の皆さんに歓迎されるとの認識に至ったからである。

上記に関連する以下のデータをここに収録する。

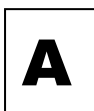
- A. ネパール 2015 年大震災第 1 次義捐金活動（報告）
- B. 201 年ネパール大震災に対する学生ヒマラヤ野外実習プロジェクトの対応
- C. 2015 年ネパール大震災救援第 2 次義捐金募金活動（地学団体研究会総会で募金協力お願いと報告）
- D. 2015 年ネパール大震災救援第 3 次義捐金募金活動（学生ヒマラヤ野外実習ツアー参加者へ募金

お願いと報告)

E. ネパール大震災救援第1次～第3次義捐金に対するトリブバン大学トリチャンドラキャンパス地質学教室からのお礼メール

F. ネパール 2015 年震災救援第4次義捐金募金活動報告 (ネパールのシニアボランティア 2 年間上梓関連の募金お願いと報告など資料 1～5)。

G. 結語



ネパール 2015 年大震災救援第1次義捐金活動

(トリブバン大学トリチャンドラキャンパス地質学教室震災被災教員及び

ネパール NGO 「INLOGOS」 対象)

ネパール地震被災者救援義捐金始末報告

(2015 年 5 月 28 日)

ネパール震災救援の義捐金をおよせ下さった皆さま

皆さまのご厚意を頂き、5 月 4 日から 5 月 20 日の間に 27 人の方から総額 273,571 円が集まりました。

ご寄付を下さった方は以下の 27 人の皆さんです (敬称略、順不同)。そのうちこの 4 月に私がご案内した石楠花ツアー一行 7 人 (黄色ハイライト) 以外の皆さんは田中信子さん等のメールに応じて下さった方々で、おもに小山台高校山岳班／ワンゲル班の OB／OG (KWC) ですが、ほかに KWC と一緒にネパールヒマラヤを訪れた方もあります。

赤松陽、江口燿彌、猪俣久子、井上洋子、ジオプランニング、上条佐知子、神田志子、勝田三郎、勝田友子、河内智恵子、近藤百合子、熊谷芙美子、栗本弘子、松田収恵、中根鉄信、斉藤清一郎、佐藤和子、広重浩子、杉原修、杉山明、鈴木政行、田中信子、内田良剛、山下弘子、山下登、吉田勝、吉田彬

先に皆さまにお知らせしたように、上記の義捐金は等額つつ 2 分し、一部をトリブバン大学トリチャンドラキャンパス地質学教室主任に、他の一部は女性自立支援 NGO (Mahila ko Haat) 代表の Ms Bhagawati Nepal に送ります。それぞれ被災された関係の方々の救済資金として役立てて頂くことになりました。

義捐金の送金について、当初私は手元のネパールルピー小切手を活用し、航空便などで先方に届ける予定でしたが、郵便局や航空便の民間業者に問い合わせたところ、小切手を安全に届けるシステムは無いことがわかり、通常の銀行振り込みシステムを利用することにしました。

振り込み手数料等は一般人の震災義捐金ということで 1 件あたり 3500 円、2 件で 7000 円でした。そこで、送金額 273571 円－7000 円＝266571 円、1 件あたり 266571／2＝133,286 円をそれぞれ先方の指定銀行口座に振り込む手続きをインド銀行で行いました。1 週間内ほどで先方に到着するであろうとのことで、先方に無事届いたとの情報が入り次第、またお知らせします。

以上で今回ご心配頂きましたネパール震災義捐金の手配はほぼ終了しました。皆さまにはなにかとお忙しく、また出費もあるところをわざわざご寄付の労をおとり下さり、誠にありがとうございます

した。

なお私は明日から、トリブバン大学トリチャンドラキャンパス地質学教室の被災学生を対象とする義捐金への協力を、これまで4回実施した「学生のヒマラヤ野外実習ツアー」に参加した学生らに呼び掛ける予定です。また、現地のトレッキング会社からは、立ち直りのためにはネパールに旅行者が来てくれることが重要との話を聞いており、来年以降もネパールヒマラヤの学生実習ツアーを実施する予定で準備を進めています。この実習ツアーは一般の方もご参加頂けますので、ご興味の方はお問い合わせ下さい。

5月28日

吉田 勝

和歌山県橋本市柱本147-2

ネパール震災義捐金記録

	月日	氏名	金額	検算
石楠花ツアーグループ	5月4日	勝田三郎	21653	
	5月4日	勝田友子	21653	
	5月4日	山下登	21653	
	5月4日	山下弘子	21653	
	5月4日	松田収恵	21653	
	5月4日	吉田勝	21653	
	5月4日	吉田彬	21653	151571
KWCグループ	5月7日	中根鉄信	30000	
	5月7日	赤松陽	3000	
	5月7日	広重浩子	3000	
	5月7日	猪俣久子	3000	
	5月7日	神田志子	3000	
	5月7日	上条佐知子	3000	
	5月7日	河内智恵子・ 近藤百合子 田中信子	9000	
	5月7日	熊谷英美子	10000	
	5月7日	佐藤和子	10000	
	5月7日	杉原修	10000	
	5月8日	ジオプランニング	3000	
	5月8日	井上洋子	3000	
	5月8日	斉藤誠一郎	10000	
	5月8日	内田良剛	3000	
	5月11日	江口耀彌	3000	
	5月12日	栗本弘子	3000	
	5月12日	杉山明	3000	
	5月20日	鈴木正行	10000	122000
	合計		273571	273571

B

2015 年ネパール大震災に対する学生のヒマラヤ野外実習 プロジェクトの対応

2015 年 7 月 8 日

4 月－5 月のネパール大震災への対応

今年 4 月～5 月のネパール地震は、カトマンズを含むネパール中部に大きな被害をもたらしました。私たちは実習ツアー実施の可否に関してネパール側と慎重な協議を行いました。いまネパール旅行者が減らないことが、ネパールの立ち直りに通じるとの理解に至りました。

カトマンズとポカラの旅行社からの情報では、カトマンズは震災の瓦礫もかなり片付き、都市機能も回復しています。街では鉄筋の入っていない古い建物は大部分崩壊しましたが、比較的最近に立てられたホテルやゲストハウスは健在で営業できています。一方カトマンズの西方のポカラの街の被害は僅少で、旅行者にとってとくに問題はありません。ポカラの北方で私たちの実習ツアーが行われるカリガンダキ河は、地すべりによる堰止湖ができてバス道が遮断されましたが、いまはすでに湖はなくなり、車道の修復工事が行われつつあるとのこと。

以上を踏まえて、私たちは学生のヒマラヤ野外実習ツアーを来年も実施することにいたしました。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

学生のヒマラヤ野外実習プロジェクト
世話人会 吉田勝（代表）、在田一則、酒井哲弥
www.geocities.jp/gondwanainst/geotours/Studentfieldex_index.htm
648-0091 橋本市柱本 147-2
ゴンドワナ地質環境研究所気付
電話・ファックス：0736-36-7789

C

2015 年ネパール大震災救援第 2 次義捐金募金活動

（トリブバン大学トリチャンドラキャンパス地質学教室対象、2016 年 8 月 1 日）

ネパール大震災とトリブバン大学地質学教室：義捐金をお願いします！

2015 年 4 月 25 日にカトマンズ北西約 80 km 地点で M7.8 の地震が起こり、カトマンズを含む東西 230km x 南北 150km ほどの範囲にメルカリ震度 VI 強（気象庁震度約 4）以上、とりわけカトマンズを中心とする 120km x 50km ほどの範囲はメルカリ震度 VIII から IX（気象庁震度 5～6）の激しい地震動を被りました。その後 M4.5 を越える多くの余震があり、5 月 12 日にはカトマンズ東方 60km 地点で M7.3 の最大余震がありました。

この地震の震源は、地下に想定されている主ヒマラヤ衝上断層面にあり（吉田・Upreti, 2006「中部ヒマラヤ巨大地震とカトマンズの危機」地学教育と科学運動 53 号の図 3 参照）、100km x 50km レベルの断層面の動きがあったと推定されています。カトマンズ西方のネパールヒマラヤで大地震が発生することは確実視されており、それに対して備えねばならないということは、1990 年代からいろいろところで指摘されてきました（UNDP/UNCHS, 1993 など、上記 吉田・Upreti, 2006 に引用されています）。それにも関わらず、ネパール政府と各自治体は長い間、殆ど有効な対策を立てず、或いは立てても実行できませんでした。そんな状況の中で起こった今回の地震です。

この一連の地震により、ネパールの人口の約 30%に当たる約 800 万人が被災し、死者 8500 人以上、

負傷者 20000 人以上、全半壊建物が 54 万戸以上、被害総額約 6000 億円と報じられています。被害はとりわけ古い建物や、簡素な住宅の多いカトマンズ周辺の町村に集中しており、山岳地域では地すべりや雪崩が発生し被害を増しています。

地すべりと雪崩の被害は、カトマンズの北のランタン谷で最も大きいものでしたが、地団研にご後援名義を頂き、これまで 4 回実施してきた日ネ合同学生のヒマラヤ野外実習ツアーの重要なコースであるカリガンダキ河では、タトパニの南 10km 地点で大地すべりが発生し、バイシャリ村を埋め、本流をせき止めて一時は本流 2km に及ぶ湖ができたそうです。来年の第 5 回学生ヒマラヤ実習ツアー計画への影響が心配されています。

1970 年代から日本の地質学界と交流の深いトリブバン大学地質学教室とその教員、学生達も大きな被害を受けました。教室教員らは皆無事ですが、住居に被害を受け、あるいは身内に死傷者を出すなど、大変な状況のようです。教室の建物の状況は、とりわけトリチャンドラキャンパスが問題です。ここは 1934 年のネパール・ビハール大地震によって部分的に壊されたまま利用していたものですが、今回の地震でさらに大きな被害を受け、地質学教室は危険で使用できない状態になりました。同教室では大学に修理・再建を申請する一方、国際機関や各国政府等への援助申請を計画中ですが、どこもまずは学生・教員・国民の生活の安定と、経済の回復に向けて緊急の取り組みを行っており、高等教育に対して援助を回す余裕は無いようです。教室教員らは一日も早い授業再開に向けて苦慮しており、差し当たりは他のキャンパスでの再開に向けて努力中とのことです。事態は流動的でどうなっていくのかわかりませんが、なにはともあれ、トリチャンドラキャンパス地質学教室の立ち直りに向けた義捐金を、地団研会員有志として送ることにしました。ご賛同頂ける方は下記の要領でご協力をお願いします。

記

義捐金募集期間：2015 年 7 月 1 日～2015 年 12 月 31 日、義捐金総額が 10 万円に達し次第次々と送金する。

義捐金の額：一口 3000 円（半口や複数口も歓迎）

振込先：①三菱東京 UFJ 銀行 河内長野支店（店番：247）、普通預金口座：0075351

口座名義人：ヨシダ マサル

②ゆうちょ銀行（口座名義人：ヨシダ マサル）

記号：14750 番号：2574351

ゆうちょ銀行以外の金融機関からのお振込

銀行名：ゆうちょ銀行 支店名：四七八（ヨンナナハチ）、店番 478

預金種目：普通預金、口座番号：0257435

地学団体研究会そくほう 713 号（2015 年 8 月 1 日）掲載原稿

ネパール地震義捐金の報告とお礼

糸魚川総会の会場では、本年 4 月 25 日に起こったネパール地震の被災状況を報告し、被災者や、特に大きな被害を出したトリブバン大学の研究施設と研究者への救援義捐金を募りました。募金の呼びかけに多くの会員が応えて下さり、2 日半で 11 万 2562 円が集まりました。募金用の封筒代 400 円を差し引いた 11 万 2162 円は、トリブバン大学で教員で、交流窓口になって下さっている吉田 勝会員宛に送りました。現在、現地への送金の手はずを整えているところです。心温まる大きなご協力ありがとうございました。

尚「そくほう」8・9 月号紙上でよびかけたネパール地震救援義捐金については引き続き 12 月 31 日まで募金を行っておりますのでご協力をお願いいたします。（東京支部 赤松 陽）
振り込み先は 三菱 UFJ 銀行 口座番号 0075351 口座名義 ヨシダ マサル

地学団体研究会 そくほう 2015 年 11 月号

ネパール地震被災救援・復興支援募金(そくほう呼びかけ及び地団研系魚川総会)

Charity for Department, collected by Yoshida, July-January 2016

(Mostly by members of the Association for the Geological Collaboration in Japan)

Date	Name	Name	Amount
7月29日	高安克己	Katsumi TAKAYASU	10000
7月31日	佐藤隆春	Takaharu SATO	3000
8月5日	杉山明	Akira SUGIYAMA	6000
8月13日	曾武川博道	Hiroichi SOBUKAWA	3000
8月23日	赤松陽	Yo AKAMATSU	1000
8月23日	足立久男	Hisao ADACHI	1000
8月23日	阿部健一郎	Kenichiro ABE	10000
8月23日	大友幸子	Yukiko OTOMO	5000
8月23日	岡本郁栄	Ikuo OKAMOTO	1000
8月23日	小川政之	Masayuki OGAWA	2350
8月23日	小河靖男	Yasuo OGAWA	2000
8月23日	小倉徹也	Tetsuya OGURA	3000
8月23日	石井久夫	Hisao ISHII	4000
8月23日	井尻はかの	Hagano IJIRI	1000
8月23日	石綿しげ子	Shigeko ISHIWATA	1000
8月23日	金井克明・順子	Yoshiaki KANAI Junko KANAI	2000
8月23日	川北敏章	Toshiaki KAWAKITA	10000
8月23日	久保田郁夫	Ikuo KUBOTA	1000
8月23日	後藤仁敏	Masatoshi GOTO	1000
8月23日	柴崎直明	Naoaki SHIBASAKI	2000
8月23日	高橋明	Akira TAKAHASHI	250
8月23日	豊岡明子	Akiko TOYOOKA	1000
8月23日	中井均・睦美	Hitoshi NAKAI Mutsumi NAKAI	2000
8月23日	中村由克	Yoshikatsu NAKAMURA	500
8月23日	中山俊雄	Toshio NAKAYAMA	2000
8月23日	名取和香子	Wakako NATORI	1000
8月23日	藤田智恵子	Chieko FUJITA	1000
8月23日	洲上芳孝	Yoshitaka FUCHIGAMI	2000
8月23日	松岡喜久次	Kikuji MATSUOKA	500
8月23日	松本俊孝	Toshiyuki MATSUMOTO	1000
8月23日	真野勝友	Katsutomo MANO	5000
8月23日	松村敏雄	Toshio MURAMATSU	10000
8月23日	矢野孝雄	Takao YANO	10000
8月23日	山崎孝成	Takanari YAMAZAKI	3000
8月23日	米山順子	Junnko YONEYAMA	1000
8月23日	渡邊拓美	Takumi WATANABE	1000
8月23日	無記名者複数名	Some anonyms	23962
9月2日	保科 裕	Hiroshi HOSHINA	3000
9月16日	公文富士夫	Fujio KUON	10000
9月24日	行本宏子	Hiroko YUKIMOTO	10000
10月4日	吉田 勝	Masaru YOSHIDA	10000
12月17日	吉野博厚	Hiroatsu YOSHINO	6000
1月1日	吉田 寛	Hiroshi YOSHIDA	3000
	合計		176562
8月23日	Covers	赤松陽氏支出	-400
9月8日	Bank management	赤松陽氏支出	-432
	残額		175730

以上、45人超の皆様から寄せられた募金総額 175,730 円は、銀行送金が不便だったため、2016 年 3 月に吉田勝が訪ネの際に、地質学教室主任 Madan R. Manandhar 氏に直接お渡しした。

D

2015 年ネパール大震災救援 第 3 次義捐金募金活動 (被災トリブバン大学生対象)

第 1 回～第 4 回学生のヒマラヤ野外実習ツアー参加者各位

2015 年ネパール地震で被災したトリブバン大学生たちに救援の手を！

さる 4 月 25 日の中部ネパールの大地震とその後の余震によって、カトマンズを含むネパール中部地域の人々は大きな被害を受けました。とりわけ中部ネパールの山村は壊滅的な打撃を受けたと報道されています。私達を歓待してくれたトリチャンドラキャンパス地質学教室の教員、学生やその家族が大きな打撃を受けたことは想像に難くありません。

そこで私は、過去 4 回の学生ヒマラヤ実習ツアーに参加したすべての皆さんに、お世話になったトリブバン大学の学生たちに対する被災義捐金の拠出を呼びかけることにしました。集まった義捐金は、“被災学生の救援に使ってほしい”として地質学教室主任 (Mr. Madan Ratna Manandhar) あてに送ります。

皆さん、ぜひこの義捐金にご協力下さり、ご寄付をお寄せ下さい。ご寄付は以下の要領でお願いします。学生ヒマラヤの参加者以外の方のご寄付も、もちろん歓迎です。

なお、私は別に友人らに義捐金を寄せて頂き、お世話になったトリブバン大学の教員と、弱者救済の NGO 活動をしている Ms Bhagawati .Nepal に折半してお送りしました。したがって今回の義捐金は被災学生を対象とします。またこの経験から、ネパールへの銀行送金は容易に速やかに実行できます。

2015 年 5 月 28 日

吉田 勝

記

義捐金募集期間：2015 年 5 月 28 日～6 月 20 日

義捐金の額：一口 2000 円（複数口も歓迎）

振込先：①三菱東京 UFJ 銀行 河内長野支店（店番：2 4 7）

普通預金口座：0 0 7 5 3 5 1

口座名義人：ヨシダ マサル

②ゆうちょ銀行（口座名義人：ヨシダ マサル）

記号：14750 番号：2574351

ゆうちょ銀行以外の金融機関からのお振込

銀行名：ゆうちょ銀行 支店名：四七八（ヨンナナハチ）、店番 4 7 8

預金種目：普通預金、口座番号：0257435

第1回～第5回学生ヒマラヤ野外実習ツアー参加者対象ネパール震災救援 募金活動報告

第1回～第4回学生ヒマラヤ野外実習ツアー参加者各位

2015年ネパール地震被災トリブバン大学生救援義援金募金活動報告 (2015年7月10日)

表題の募金活動は5月30日から6月20日の間に実施され、下記の8人の皆さんから総額72000円の義援金が集まりました。募金締め切り後に、集まった義援金をネパールに送金するべく手配をしましたが、ネパールでは個人口座に外国からの振り込みを受けてはならないという新しい規則ができたため、5月末に教室の被災教員対象の震災義援金を送った方法では送ることができなくなりました。そのため、いろいろと手つくして、10月にはあるネパールのNGOを経由して教室に送ることができる手はずができたのですが、本日教室から、そのような方法でなく、来年3月に私がネパールを訪問するとき（第5回学生ヒマラヤ実習ツアー）に持参してほしいとの連絡が入りました。

本寄付活動の結果をもっと早く皆様に報告したかったのですが、先方に送付できた段階で報告したく、のびのびになってしまいました。せっかくのご好意を下された皆様には申し訳なく、深くお詫びします。なお、来年3月には間違いなく教室の被災学生にわたるよう、私が持参する所存です。そのときにはまた報告させていただきます。

記

2015年ネパール地震被災トリブバン大学生救援義援金寄付者名簿（敬称略、入金時期の順）

吉田勝、土屋誠子、大野卓也、在田一則、横田悦治、菅野有子（萌子の母）、増田麻子、
菅野萌子（なお、本中間報告の後の12月10日に山田英愛氏からの寄付を受けた）。

ところで、上記のような事情で義援金は来年3月まで先方に送れないことになりました。そこで、義援金へのご寄付の締め切りは来年2月末日まで延期します。お志をお持ちのかたはぜひご寄付下さい。ご参考までに、5月に出した義援金呼びかけの文章も添付お送りします。振込先の銀行口座等はそこに記載してあります。

2015年12月6日

吉田 勝

第 5 回実習ツアー参加者対象の募金活動
2016 年 3 月 17 日

2016 年 3 月 16 日、第 5 回実習ツアー最終日のカトマンズでツアー参加者を対象に寄付を募ったところ、すでに寄付をした 1 人を除く全員から募金の申し出があり、総額 81735 円が寄せられた。結局第 1 回～第 4 回実習ツアー参加者からの募金を合わせて、募金総額は 156735 円となった。以上、21 人の皆様から寄せられた上記の募金総額 156735 円は、当日にルピーに換金してトリチャンドラキャンパス地質学教室主任の Madan Ratna Manandhar 氏に贈呈した。なお同時に、上記第 2 次義援金募金総額 175730 円も贈呈した。後日、同氏より受領とお礼のメールを頂いた（次ページ）。

Charity for Students of the Department of
Geology, Tri-Chandra Campus
(Ed. By M. Yoshida June 2016)

2015年5月28日～6月20日

月日	Name	Name	Amount
5月28日	吉田勝	Yoshida Masaru	2000
5月29日	土屋誠子	Tsuchiya Seiko	2000
6月1日	大野卓也	Ohno Takuya	2000
6月2日	在田一則	Arita Kazunori	5000
6月2日	横田悦治	Yokota Etsuji	10000
6月4日	菅野有子	Kanno Yuko	20000
6月17日	増田麻子	Masuda Asako	30000
6月17日	菅野萌子	Kanno Moeko	2000
12月10日	山田英愛	Hanae Yamada	2000
12月10日	Sum		75000
3月15日	矢野美波	Yano Minami	20000
3月15日	木村直人	Kimura Naoto	13333
3月15日	山岡健	Yamaoka Ken	2000
3月15日	吉田宏	Yoshida Hiroshi	6402
3月15日	福田貴大	Hukuda Takahiro	2000
3月15日	李雨嘯	Li Yuziao	2000
3月15日	徳岡真	Tokuoka Ken	4000
3月15日	内田菜月	Uchida Natsuki	2000
3月15日	市谷和也	Ichitani Kazuya	2000
3月15日	内山しおり	Uchiyama Shiori	4000
3月15日	渡邊和輝	Watanabe Kazuki	4000
3月15日	河西夏美	Kasai Natsumi	20000
3月15日	小計	Sum	81735
3月15日	総計	Total	156735

E

ネパール大震災救援第1次～第3次義捐金に対する
トリブバン大学トリチャンドラキャンパス地質学教室からのお礼メール

**Acknowledgement of donations for the damage of
2015 Gorka Earthquake**

From: madanratna@hotmail.com

To: gondwana@oregano.ocn.ne.jp

CC: bnupreti@gmail.com; vdangol@yahoo.com; tnbhattarai@wlink.com.np; prakashulak@yahoo.com;
apgajurel@gmail.com; mukunda67@gmail.com; geoscithapa@yahoo.com; subodhdhakal@hotmail.com;
dchamlagain@hotmail.com; adhikarisantosh214@yahoo.com; roshanrajbhattarai@gmail.com;
bhattarainamraj@gmail.com; suhanamool@hotmail.com; brpynirash3@yahoo.com;
mamatasayami@gmail.com; paddock_7@yahoo.com; satya2005@gmail.com

Subject: Acknowledgement

Date: Sun, 20 Mar 2016 11:01:09 +0000

Respected Yoshida sensei,

It gives us immense pleasure to acknowledge the receipt of your kind generous donations to our Department (NRs. 164,659.00) as well as (NRs. 154,358.00) for the students of Geology, who are suffered from the April Earthquake in 2015.

In the meantime, we want to assure you that our departmental meeting will decide the distribution and use of the money, asap.

Nevertheless, we want to recall your previous donation for our staff member, which we have already handed over to Mr. Bishnu Mani Dhungana (NRs. 106,081.44) (photos attached).

We would also like to express our deepest gratitude to the following Japanese Friends for their generous support to Nepalese people:

Wish all the generous people be happy, healthy and free from evils.

Thanking you

With best regards

Madan Ratna Manandhar

Head, Department of Geology

Tri-Chandra Campus, Tribuvan University

Kathmandu, Nepal

List of Japanese donars for the damage of teachers, students, and facilities of the Department of Geology Tri-Chandra Campus by the 2015 Gorka Earthquake

<u>A. May 2015</u>	<u>B. July-January 2016</u>		<u>C. June 2016</u>
1. Katsuta Saburo	1. Katsumi Takayasu	28.Yoshitaka Fuchigamui	1. Yoshida Masaru
2. Katsuta Tomoko	2. Takaharu Sato	29. Kikuji Matsuoka	2. Tsuchiya Seiko
3. Yamashita Noboru	3. Akira Sugiyama	30.Toshiyuki Matsumoto	3. Ohno Takuya
4. Yamashita Hiroko	4. Hiroichi Sobukawa	31.Katsutomo Mano	4. Arita Kazunori
5. Matsuda Iazue	5. Yo Akamatsu	32.Toshio Muramatsu	5. Yokota Etsuji
6. Yoshida Masaru	6. Hisao Adachi	33. Takao Yano	6. Kanno Yuko
7. Yoshida Yoshi	7. Kenichiro Abe	34.Takanari Yamajaki	7. Masuda Asako
8. Nakane Tetsuobu	8. Yukiki Otomo	35.Junnko Yoneyama	8. Kanno Moeko
9. Akamatsu Yoh	9. Ikue Okamoto	36.Takumi Watanabe	9. Hanae Yamada
10. Hiroshige Hiroko	10. Masayuki Ogawa	37. Some Anonyms	10.Yano Minami
11. Inomata Hisako	11. Yasuo Ogawa	38. Hiroshi Hosina	11. Kimura Naoto
12. Kanda Noriko	12. Tetsuya Ogura	39. Fujio Kuon	12. Yoshida Hiroshi
13. Kamijo Sachiko	13. Hisa Ishii	40. Hiroko Yukimoto	13.Fukuda Takahiro
14. Kawachi Chieko	14. Hagano Ijiri	41. Masaru Yoshida	14. Li Yuxiao
15. Kondo Yurioko	15. Shigeko Ishiwata	42.Hiroatsu Yoshino	15. Tokuoka Shin
16. Tanaka Nobuko	16.Yoshiaki Kanai & Junko Kanai	43. Hiroshi Yoshida	16. Uchida Natsuki
17.Kumagaya Humiko	17. Toshiaki Kawakita		17. Ichitani Kazuya
18. Satou Kazuko	18. Ikuo Kubota		18.Uchiyama Shiori
19. Sugihara Osamu	19. Masatoshi Goto		19.Watanabe Kazuki
20. Tatezawa Tomiro	20. Naoaki Shibasaki		20. Kasai Natsumi
21. Inoue Yoko	21. Akira Takahashi		
22. Saito Seiichiro	22. Akiko Toyooka		
23. Uchida Yoshitake	23. Hitoshi Nakai & Mutsumi Nakai		
24. Eguchi Teruya	24.Yoshikatsu Nakamura		
25. Kurimoto Hiroko	25. Toshio Nakayama		
26. Sugiyama Akira	26. Wakako Natori		
27. Suzuki Masayuki	27. Chieko Fujita		

F

ネパール 2015 年震災救援第 4 次義捐金募金活動報告

2017 年 10 月 31 日

2016 年 3 月に吉田勝・吉田彬共著「ネパールのシニアボランティア 2 年間」を発行し、日本での販売を開始し、1 冊の定価 1500 円を目安としてネパール震災義捐金への寄付をお願いした（資料 2）。その結果、2017 年 3 月までに 100 人を越える方々から 1500 円から 2000 円まで、総額 287421 円の義捐金を頂くことができた（資料 1）。そこでこの総額をトリブバン大学トリチャンドラキャンパス地質学教室と、ネパール NGO Mahila ko Haat に等分してお渡しすることとした。

3 月 5 日、吉田勝はカトマンズで地質学教室主任の Mr. Madan Manandhar 氏に 131,147NRs（ネパールルピーで、日本円 143715 円相当額）をお渡しした。同日、Mahila ko Haat 代表の Ms. Bhagawati Nepal 氏にも同額をお渡ししたが、お渡しした小切手が無効であったため、5 月 8 日に島根大学の酒井哲弥博士を通じて、同氏のご寄付 6285 円を加えた総額 150000 円のネパールルピー相当額 138750 ネパールルピーを Bhagawati Nepal 氏にお渡しした。なお、この小切手問題では北大のネパール留学生 Subeg Bijukchhen 氏にもご心配を頂いた。資料 1～5 に、第 4 次義援金募金活動関係のデータを示した。

資料 1

ネバールのシニアボランティア2年間売り上げ・寄付金

2016.3-2017.3

番号	月日	氏名	金額	冊数	番号	月日	氏名	金額	冊数
1	2016年 3/18	菅野侑子	1,500	1	50		新領義信	1,500	1
2	4/18	みそらの別荘地管理事務所	1,500	1	51		榎本甫子	3,000	1
3	4/18	横山義彦	1,500	1	52	10/6	麻田曉枝	3,000	1
4	4/18	丸山芳子	1,500	1	53	10/11	名田恭子	1,500	1
5	4/26	川崎彰子	1,500	1	54	10/17	村上禮子	3,000	1
6		梶本一彦	1,500	1	55	10/17	村井正治	1,500	1
7		竹原栄子	1,500	1	56	10/17	村木正子	5,000	1
8		矢野紀美子	1,500	1	57	10/18	行本芳則	3,000	1
9		吉田ツヤ子	1,500	1	58	10/21	斎藤公男	2,000	1
10	4/27	谷孝子	1,500	1	59	10/21	佐々木恵子	5,000	1
11	4/27	宮岡清文	1,500	1	60	10/24	難智成之	3,000	1
12	4/27	津田ひさよ	1,500	1	61	10/24	宮越美代子	3,000	1
13	4/27	粉生栄二	1,500	1	62	11/14	北古味雄	4,500	1
14	4/27	山本敏男	1,500	1	63	11/15	小柴喬子	1,500	1
15		岩田静恵	1,500	1	64	8/8-11/30	AMAZON	6,797	1
16		鈴木良隆	1,500	1	65	12/1	上野陽子	3,000	1
17		伊藤豊子	1,500	1	66	12/5	塚本悦子	3,000	1
18		矢野良三	1,500	1	67	12/10	太田あけみ	5,000	1
19		丹羽通恵	1,500	1	68	12/12	浦文社	10,000	1
20		古賀英作	1,500	1	69	12/13	大船昭子	5,000	1
21		谷口良子	2,000	1	70	12/15	川本祥子	3,000	1
22		坂東まゆみ	1,500	1	71	12/16	岡本厚子	10,000	1
23		田中栄	1,500	1	72	12/19	乾博子	2,000	1
24		金森睦郎	1,500	1	73	12/19	津村小夜子	1,500	1
25		濱田満代	1,500	1	74	12/19	浅井雅子	1,500	1
26		井本千津	1,500	1	75	12/20	西川豊志	1,500	1
27		黒田ツヤ子	1,500	1	76	12/20	永井久仁子	5,000	1
28		中前智津子	1,500	1	77	12/20	酒井徹子	3,000	1
29		鈴木三枝子	1,500	1	78	12/22	福原敏雄	2,000	1
30		坂垣内マーク	2,000	1	79	12/23	箱崎雅子	5,000	1
31	6/8	渡部慎怡致	1,500	1	80	12/26	安那俊子	2,000	1
32	8/12	小山台高校山岳版・ワ ンゲル班OB/OG会*1	3,500	19	81	12/26	上田俊一	1,500	1
33	9/10	はなみずきの会*2	25,190	18	82	12/27	小島公子	1,500	1
34		ピアノ調律石井	1,500	1	83	12/30	中村輝雄	2,000	1
35		越智電気	1,500	1	84	2017年 1/4	AMAZON	1,944	1
36		加藤大景	5,000	1	85	1/4	田中信子	3,000	1
37		小谷勝	1,500	1	86	1/6	伊藤官子	1,500	1
38		阿部しのぶ	2,000	1	87	1/10	佐々木典子	1,500	1
39	11/6	加納隆	5,000	1	88	1/12	本間紅陽	1,500	1
40	11/6	久保田賢次	2,000	1	89	1/13	小村幹夫	3,000	1
41	11/6	石村日満子	1,500	1	90	1/16	穴澤聡美	1,500	1
42		鶴飼大策	1,500	1	91	1/18	市川順亮	20,000	1
43		安田和代	10,000	1	92	1/19	小川絃子	1,500	1
44		堤 由子	1,500	1	93	1/19	倉光展子	1,500	1
45		多田 豊	1,500	1	94	1/19	大黒泰子	1,500	1
46		熊 勝雄	2,000	1	95	1/24	吉野律子	1,500	1
47		Benjamin Mitsuda*3	3,000	1	96	2/1	田中進一	3,000	1
48		山田美津恵*4	3,000	1	97	1/2	月黒俊彦	3,000	1
49		三代沢史子	3,000	1	98	3/2	辛島千紗子	5,000	1
		Subtotal=	121,690	84			Subtotal=	165,741	47
							Grand total=	287,431	131

*1: 今回の募金は5-6人、第1次募金協力者に贈呈

*3: USD 25

*2: Mr. Vernon Spencerを囲む会で20人前後

*4: 図書券

資料2

ネパールのシニアボランティア 2 年間を上梓しました！

－ネパール大震災復興義援金にご協力を！－

この 3 月に私は「ネパールのシニアボランティア 2 年間」を妻と上梓し、発売を開始しました。同書は私が 2003 年から 2005 年にかけて JIVA シニアボランティアとして活動した記録や、その期間のカトマンズでの生活の様子を記録したものです。

今回、同書の売上金はすべて昨年のネパール大震災復興の義援金として、来年 3 月に同地質学教室にお渡しする計画です。同教室は震災で大きな被害を被り。震災から 1 年以上たった今も学生の授業もままならない状況です。本書の販売パンフを添付しましたのでご参照下さい。

この計画にご賛同頂ける方、本書にご興味の方、あるいは義援金にご協力いただける方はぜひ本書をお買い上げ下さい。ご連絡をお待ちします。なお、本書にはご興味が無い方も、ネパール大震災義援金へのご協力を頂ける方は、もとより大歓迎です。一口 1000 円として一口あるいは複数口をお寄せ下さい。書籍売り上げ代金と合わせて来年 3 月にトリブバン大学地質学教室にお届けします。

書籍は特別価格、送料込みで一冊 1500 円です。ご購入のお申込みは吉田までお願いします。書籍の購入代金やネパール震災義援金のお振込みは以下をお願いします。

三井住友銀行阿倍野支店（支店番号 4 4 9）

普通預金口座 0 1 0 0 3 4 9

口座名義：吉田 勝（ヨシダ マサル）

ゆうちょ銀行

記号：14750 番号：2574351

ゆうちょ銀行以外の金融機関からの振り込みは：

支店名：四七八（ヨンナナハチ）

店番：478 預金種目：普通預金 口座番号：0257435

2016 年 11 月 5 日

吉田勝

648-0091 和歌山県橋本市柱本 1 4 7 - 2

電話・ファックス：0736-36-7789 携帯：080-6112-7789

E メール：gondwana@oregano.ocn.ne.jp

資料 3

ネパール 2015 年震災救援第 4 次義捐金募金活動中間報告

2016 年 12 月 20 日

2016 年 3 月に吉田勝・吉田彬共著「ネパールのシニアボランティア 2 年間」を発行し、日本での販売を開始し、1 冊の定価 1500 円を目安としてネパール震災義捐金への寄付をお願いした（下記）。その結果彬の友人達を中心に多くの賛同を得て、12 月 10 日現在で 100 冊以上が販売され、12 月 25 日現在で義捐金は総額 20 万円近くに達している。書籍販売は 2017 年 2 月末にはほぼ完了する見通しとなり、3 月にはこの義捐金活動を完了し、トリブバン大学地質学教室とネパール女性の自立を目指す NGO にお渡しする予定である。

以下には「書籍販売開始とネパール震災救援募金のお願い文書」（資料 2）を収録した。書籍販売を通じての義捐金寄金の詳細はこの義捐金活動完了の時点で公表する。

ネパールのシニアボランティア2年間売り上げ・寄付金											
Cash Income						Bank Record					
順位	月日	氏名	金額	備考	冊数	順位	月日	氏名	金額	備考	冊数
1	3・18	菅野雨子	1500		1	40	11/8	久保田	2000		1
2	1/3	みそらの別荘 地盤理事事務所	1500		1	41	11/6	石村日満子	1500		1
3	1/4	横山義彦	1500		1	42		鶴岡	1500		1
4	1/4	丸山芳子	1500		1	43		安田和代	10000	贈呈・寄付	1
5	1/4	川崎彰子	1500		1	44		堀 由子	1500		1
6		榎本一彦	1500		1	45		多田 豊	1500		1
7		竹原栄子	1500		1	46		熊 勝雄	2000		1
8		矢野紀美子	1500		1	47		Benjamin Mitsuda	3000	25USD	1
9		吉田ツヤ子	1500		1	48		山田美津恵	3000	図書券3000	1
10	1/4	谷孝子	1500		1	49		三代沢史子	3000		1
11	1/4	宮岡清文	1500		1	50		新領	1500		1
12	1/4	津田ひさよ	1500		1	51		榎本雨子	3000		1
13	1/4	粉生栄二	1500		1	52	10/6	麻田晴枝	3000		1
14	1/4	山本敏男	1500		1	53	10/11	名田恭子	1500		1
15		岩田静恵	1500		1	54	10/17	村上禮子	3000		1
16		鈴木良隆	1500		1	55	10/17	村井正治	1500		1
17		伊藤豊子	1500		1	56	10/17	村木正子	5000		1
18		矢野良三	1500		1	57	10/18	行本芳則	3000		1
19		丹羽通恵	1500		1	58	10/21	齋藤公男	2000		1
20		古賀英作	1500		1	59	10/21	佐々木恵子	5000		1
21		谷口良子	2000		1	60	10/24	雅賀成之	3000		1
22		坂東まゆみ	1500		1	61	10/24	富越美代子	3000		1
23		田中栄	1500		1	62	11/14	北吉味雄	4500		1
24		金森睦郎	1500		1	63	11/15	小柴尚子	1500		1
25		濱田満代	1500		1	64	8/8-11/7	AMAZON	6797		1
26		井本千津	1500		1	65	12/1	上野陽子	3000		1
27		黒田ツヤ子	1500		1	66	12/5	塚本悦子	3000		1
28		中前智津子	1500		1	67	12/10	太田あけみ	5000		1
29		鈴木三枝子	1500		1	68	12/12	浦文計	10000		1
30		坂垣内	2000		1	69	12/13	大船昭子	5000		1
31	5/8	渡部薫いち	1500		1	70	12/15	川本祥子	3000		1
32	8・12	KWC	3500		19	71	12/16	岡本厚子	10000		1
33	9月10	はなみずきの 会	25190		18	72	12/19	乾博子	2000		1
34		ピアノ調律	1500		1	73	12/19	津村小夜子	1500		1
35		越智電気	1500		1	74	12/19	浅井雅子	1500		1
36		加藤大泉	5000		1	75	12/20	西川豊志	1500		1
37		小谷勝	1500		1	76	12/20	永井久仁子	5000		1
38		阿部しのぶ	2000		1	77	12/20	酒井優子	3000		1
39	11・5	加納隆	5000		1			小計	129797		
		小計	92690					総計	222487		

資料 4

トリブバン大学トリチャンドラキャンパス地質学教室主任 Madan Manandhar 氏よりの受領とお礼のメール

差出人: madan manandhar [madanratna@hotmail.com]

送信日時: 2017年3月17日金曜日 16:13

宛先: Masaru Yoshida
CC: vishnu dangol; tara nidhi bhattarai; prakash das ulak; ananta gajurel; mukunda poudel; prem b
thapa; subodh dhakal; deepakchamlagain73@gmail.com
件名: Kind donation for the Department
添付ファイル: SV Book Sell \$ Charity Record EN 20170302REV Yoshida sir.xlsx

Dear Yoshida sensei,

It gives us immense pleasure to express our heartfelt gratitude for your kind and wonderful donation of NRs. 131,147.00 (JPY 143,715.50) for Charity for the recovery from the 2015 Gorkha Earthquake in relation to the publication of the book "Two Years Senior Volunteer in Nepal", for our Department (attached copy).

It is not the first Donation for the department, you have provided it in the last year also. Similarly you have provided the donation for our staff, who loss their house during the aforesaid earthquake. So we would again like to thank you and all your team for such a wonderful generosity.

We want to make you assure that the donation given to our department will be utilized for the educational enhancements, which will be far beneficial for the Geology students.

Thanking you once again

Sincerely

Madan Ratna Manandhar

Head

Department of Geology

Tri-Chandra Campus

Tribhuvan University

Kathmandu Nepal

資料 5-1

ネパールNGO Mahila ko Haar 代表 Bhagawati Nepal 氏よりの受領とお礼のメール第1信

差出人: Bhagawati Nepal [bnepal5@gmail.com]
送信日時: 2017 年 5 月 9 日火曜日 0:09
宛先: Masaru Yoshida
件名: Re: Charity money to pass

Dear Yoshidasan

Extremely sorry for delaying to inform you. Many many thanks to both of you for your contribution. I received in Japanese yen 150,000 in cash. I returned the cheque to Dr. Sakai to deliver you.

Regards

Bhagawati.

資料 5-2

Bhagawati Nepal 氏より第 2 信 (10 月 11 日)

From: Bhagawati Nepal [<mailto:bnepal5@gmail.com>]

Sent: Wednesday, October 11, 2017 12:42 AM **To:** Masaru Yoshida

Subject: Donation

Dear Yoshidasan, Namaskar

I have informed you on 8th may 2017 that I have received J.yen 150.000 in total from Dr. Tetsuya Sakai. I took the help of JOCV Ms. Ayaa to change into Nepali Rupees. That was in total NRs. 138,750.

This amount has been spent to give training to the vulnerable women of different district. Among them five from earth quake affected district (Kare and Sindhu paschim) and three from far west (Lalikit and Achhom district) all of them from dalit (untouchable) groups. The training was six month long and themes are women leadership, vocational and technical, skill development and legal rights. This training was given by Nawa jyoti training centre Balwatar. Altogether we have spend only NRs 100,000 and rest of the money will be spent for the next batch.

I have attended the final graduation ceremony and I have put the photo here with.

This training program was sponsored by Mahila ko Haat, an NGO registered in the government of Nepal in which your donation is deposited .

If you need more information please feel free to inform me. I am happy to provide all the information. My best regards, Yoshidasan.

Bhagawati Nepal

Chair person (Womens Hand)

G

結語

以上、2015 年 4 月から 2017 年 5 月にかけて行われた第 1 次から第 4 次義援金募金活動に対して、総勢 213 人超からご協力を頂き、募金総額は 899,752 円で、銀行送金手数料等の 7000 円を除いたすべてがネパール側に引き渡された。以上をもって 2015 年ネパール震災救援義捐金活動を終了する。

今後は従来から実施して来たネパールヒマラヤの地学見学ガイドブック作成、ネパールへの日本の学生や市民対象のツアーの継続実施やヒマラヤにおける世界ジオパーク登録運動支援などを通じて、ネパールの自力復興に微力ながら尽くして行きたいと思っている。

2017 年 10 月 31 日

吉田 勝